

マルチボディダイナミクスの新展開 – ものづくりとMBD –

企画者

| | | |
|---------|-------|--|
| いわき明星大学 | 清水信行 | nshim@iwakimu.ac.jp |
| 上智大学 | 曄道佳明 | y-terumi@sophia.ac.jp |
| 神戸製鋼 | 今西悦二郎 | e-imanishi@kobelco.jp |

Key Words : マルチボディダイナミクス, 展望, 構想設計とMBD, ものづくり

1. まえがき

本フォーラムでは、MBD(Multibody Dynamics, 多体系の動力学)の技術が産業界に広く普及・浸透していくことを狙っています。そのようなことから「ものづくり」をキーワードにしたMBDの技術をテーマにとりあげます。MBDの技術の著しい発展に伴いこの技術を開発や設計に応用して、「ものづくり」に生かしていく時代が到来しています。

本フォーラムでは、MBDの展望、「ものづくり」に果たすソフトウェアの役割、MBDの技術を設計や「ものづくり」に応用することについて紹介し、その難点や問題点、将来性などを述べます。

これらの話題提供をもとに今後のMBDの技術の方向性について参加者の皆様と一緒に議論いたしたいと思います。

2. プログラム

日時：平成18年8月6日(日) 13:00 – 16:30

司会 清水 信行、今西 悦二郎

題目と講師：

- (1) マルチボディダイナミクスの展望 – 「開発・ものづくり」の視点から – 清水 信行 (いわき明星大 教授)
- (2) 「ものづくり」に果たす道具としてのソフトウェアの役割を考える 石井 恵三 (株式会社 榊くいと 社長)
- (3) 研究開発段階から製造段階において要求されるMBDとは 沢登 健 (山梨大学 助教授)
- (4) マルチボディダイナミクスと車両開発 杉山博之 (東京大学 研究員)
- (5) MBDを用いた自動車懸架系設計の現状と課題 永井 潤一 (トヨタ自動車(株)車両CAE部 操安・シャシー開発室室長)
- (6) 製品開発の現場におけるMBDの役割と課題 今西 悦二郎 (神戸製鋼所(株) 室長)
- (7) その他

* 本企画は「ATS10-38 マルチボディダイナミクス研究会」メンバーによるものです。